

審査票

作成年月日： 年 月 日

＜技術の提供・貨物の輸出に関する場合＞は ◇技術の提供・貨物の輸出の概要◇ に回答願います。
ただし、技術の提供のうち、＜外国人・特定類型該当者の受入れ＞は ◆受入予定者に教育・提供する技術の概要◆ に回答願います。

◇技術の提供・貨物の輸出の概要◇

件名（内容）					
技術・貨物の名称		(金額) :			
該非判定 (1～15項)	＜技術＞ 外為令別表： 項 号 ☐該当 ☐非該当 ☐不明・疑義 (貨物等省令： 条 項 号) ☐公知 ☐基礎科学 ☐規制対象外 ＜貨物＞ 輸出令別表第 1： 項 号 ☐該当 ☐非該当 ☐不明・疑義 (貨物等省令： 条 項 号) ☐少額特例 ☐規制対象外				
	上記判断の根拠 ※特に「該当」以外の欄にチェックする場合には、提供予定技術・貨物の具体的内容に照らして、なるべく詳しく、具体的に記入すること。				
仕向地（国名）		☐ 輸出令別表第 3 の地域 ☐ 国連武器禁輸国・地域 ☐ 懸念国 ☐			
契約先	名称（英字）	☐新規 ☐継続 ☐軍関連 ※HPアドレスを記載（ ）及び／又は資料を添付すること。			
	所在地				
	該当性	☐ 非居住者 ☐ 特定類型該当者（ ☐ 類型① ☐ 類型② ☐ 類型③） 該当性の根拠〔 〕			
需要者 又は 利用者	名称（英字）	☐新規 ☐継続 ☐軍関連 ※HPアドレスを記載（ ）及び／又は資料を添付すること。			
	所在地				
	該当性	☐ 非居住者 ☐ 特定類型該当者（ ☐ 類型① ☐ 類型② ☐ 類型③） 該当性の根拠〔 〕			
用 途		内容（ ）			
		☐ 大量破壊兵器等関連 ☐ 通常兵器関連 ☐ 軍関連 ☐ 不明・疑義 ☐ その他			
		資料： ☐ 有（ ） ☐ 無			
客観要件		I. 大量破壊兵器キャッチオール規制			
		輸出令別表第 3 の地域を除く地域向けの場合、大量破壊兵器キャッチオール規制に係る、			
		①「用途」チェックシートに「はい」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ			
		②「需要者」チェックシートに「はい」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ			
		③明らかガイドラインに関するチェックシートに「いいえ」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ			
		II. 通常兵器キャッチオール規制			
		国連武器禁輸国・地域向けの場合、通常兵器キャッチオール規制に係る、			
		①「用途」チェックシートに「はい」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ			
		②（①が「はい」の場合、）「用途」チェックシート下欄の用途要件の除外に「はい」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ			
		III. 客観要件の確認に、不明点又は疑義があるか ☐ はい ☐ いいえ			
インフォーム要件		経済産業大臣から許可の申請をすべき旨の通知を受けたか ☐ はい ☐ いいえ			
取引経路		→ →			
契約予定		年 月 日	取引予定期間	年 月 日 ～ 年 月 日	

◇総合取引判定結果（判定年月日： 年 月 日）

取引審査判定	☐ 承認	☐ 規制対象外	☐ 非該当	☐ 特例（少額、その他）
	☐ 条件付承認	☐ 包括許可	☐ 個別許可	☐ 許可例外
	☐ 経済産業省へ届出／相談 ☐ 不承認			
取引承認条件				
上記判定理由				

◆受入予定者に教育・提供する技術の概要◆

受入予定者	氏名（英字）	
	出身国（国名）	☐ 輸出令別表第3の地域 ☐ 国連武器禁輸国・地域 ☐ 懸念国
	出身組織	※HPアドレスを記載（ ）及び／又は資料を添付すること。
	特定類型該当性	☐ 類型① ☐ 類型② ☐ 類型③ 該当性の根拠〔 〕
教育・提供予定技術 の該非判定 (1～15項)	外為令別表： 項 号（貨物等省令： 条 項 号）※該当するおそれのある項番が複数あるときは、その全てを列挙。 ☐ 該当 ☐ 非該当 ☐ 不明・疑義 ☐ 公知 ☐ 基礎科学 ☐ その他規制対象外	
	上記判断の根拠 ※特に「該当」以外の欄にチェックする場合には、受入予定者の研究計画・提供予定技術等に照らして、なるべく詳しく、具体的に記入すること。	
受入予定者の卒業後の 予定／希望勤務先 (知っていれば記入)	名称（英字）	※HPアドレスを記載（ ）及び／又は資料を添付すること。
	所在地	
提供予定技術の用途 〔留学生等の場合、卒業後の 予定／希望進路での用途〕 (知っていれば記入)	内容（ ） ☐ 大量破壊兵器等関連 ☐ 通常兵器関連 ☐ 軍関連 ☐ 不明・疑義 ☐ その他	
	資料： ☐ 有（ ） ☐ 無	
客観要件	I. 大量破壊兵器キャッチオール規制： 受入予定者の出身国・出身組織・卒業後の予定／希望勤務先が、輸出令別表第3の地域を除く地域の場合、大量破壊兵器キャッチオール規制に係る、 ①「用途」チェックシートに「はい」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ ②「需要者」チェックシートに「はい」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ ③（②が「はい」の場合、）明らかガイドラインに関するチェックシートに「いいえ」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ	
	II. 通常兵器キャッチオール規制： 受入予定者の出身国・出身組織・卒業後の予定／希望勤務先が、国連武器禁輸国・地域の場合、通常兵器キャッチオール規制に係る、 ①「用途」チェックシートに「はい」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ ②（①が「はい」の場合、）「用途」チェックシート下欄の用途要件の除外に「はい」が一つでもあるか ☐ はい ☐ いいえ	
	III. 客観要件の確認に、不明点又は疑義があるか ☐ はい ☐ いいえ	
インフォーム要件	受入予定者の出身組織・卒業後の予定／希望勤務先につき、経済産業大臣から許可の申請をすべき旨の通知を受けたか ☐ はい ☐ いいえ	
受入予定期間	年 月 日 ～ 年 月 日	

◆総合受入判定結果（判定年月日： 年 月 日）

受入審査判定	☐ 承認 ☐ 条件付承認	☐ 規制対象外 ☐ 非該当 ☐ 特例（公知・基礎科学、その他）
	☐ 経済産業省へ届出／相談 ☐ 不承認	
受入承認条件		
上記判定理由		

(判定結果の承認欄)

統括責任者	管理責任者